

Sガード設置実績

- 公共施設(学校など)や大手企業施設(百貨店・工場・ホテルなど)等へ、
約 1,500 施設、約 13,500 台の設置実績がございます。
建築設計事務所様による推奨などもあり、他の製品との優位性が高く評価されています。

◆ 主な設置先 ◆

【小中学校、庁舎など自治体】

東京都の17区・横浜市・名古屋市・札幌市・仙台市など220自治体

【複合商業施設・百貨店・ホームセンターなど】

イオンモール・ららぽーと・アピタ・アクティ大阪・京阪くずはモール・ジョイフル本田・
ホームセンタームサシ・ニトリなど

【工場】

日立製作所・ソニー・ホンダ・富士重工業・三菱化学・大日本印刷・東洋水産など

【ホテル】

リーガロイヤルホテル・京都ブライトンホテル・ホテル琵琶湖プラザ
フォレストイン昭和館など

【病院】

東京慈恵会医科大学附属柏病院・神奈川病院・大津市民病院・琵琶湖中央病院・
島根県立中央病院など

【その他】

東京国際郵便局など大型郵便局・自衛隊・大阪大学など大学・JR駅など

製品のパンフレット、実績表(ホームページ掲載より詳細)、その他資料を用意いたしております。
お申し付け頂ければ、早速お送りさせていただきます。
「Sガード」に関するご質問などございましたら、どうぞお気軽にご連絡ください。

消防設備点検・施工・販売

株式会社 足柄防災

【本社/総合事務センター】
神奈川県足柄上郡松田町松田庶子491-1
TEL 0465-83-9335 / FAX 0465-83-9338

【営業所】

山北/箱根/大磯/伊勢原/小田原/平塚/大和

お手数ですが、ご担当者様までお渡し願えれば幸いです。

お届け先様

施設管理(防火シャッター)ご担当者様

万が一の際、事故につながる防火シャッターの不備はございませんか？

【国土交通大臣認定】

防火シャッター用危害防止装置のご案内

児童・生徒の安全・安心のために！

防火シャッターによる挟まれ事故を防止するために

法改正

平成28年6月施工の改正建築基準法第12条により

報告の義務化が実施されました！

定期報告制度が強化され、防火設備(防火シャッター、防火戸等)の定期調査・検査に伴い、危害防止装置の未設置には、**‘既存不適格’の報告**がその都度なされます。

今、既存不適格の解消が注目されています！

法令順守の重要性が高まる中、防火シャッターの既存不適格を解消する
危害防止装置の設置は、耐震工事に次ぐ事業として注目されています。

実現のネックになっているのは費用ですか？

既存の防火・防煙シャッターに
“低予算”でも“確かな安全”を
手に入れる方法があります。

それは…

業界最低コスト、国土交通大臣認定
電源不要の防火シャッター用危害防止装置

Sガード



防火シャッター用安全装置一筋

防火シャッター用危害防止装置で業界初の非電気タイプを開発したサンユウテック(株)です。

防火シャッター用危害防止装置『国土交通大臣認定 Sガード』のご案内

拝啓 時下、皆様方におかれましては、ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。

さて、突然で恐縮ですが、弊社は防火シャッターによる挟まれ事故を防止するための安全装置を開発したメーカーでございます。弊社では、防火シャッターによる圧死事故を教訓としまして、**非電気タイプ**の防火シャッター用安全装置「Sガード」の普及に努めております。

2005年12月に改正建築基準法施行令が施行され、新たに設置する防火シャッターには、挟まれ防止のための危害防止措置を講ずることが義務付けられました。危害防止機構のない防火シャッターが設置されている建物はすべて「**既存不適格**」となり、増改築時に危害防止措置の実施が必要となります。

本製品は、その特長から広く支持されており、皆様におかれましては必ずお役立て頂けることと存じます。人々の安全かつ安心な環境の確保はもちろんのこと、悲惨な事故によって受ける様々な損失を未然に防止するためにも、改修工事以外にも事前の対策として、何卒、「Sガード」のご導入を賜りたくご案内申し上げます。

書面で失礼とは存じますが、まずはご案内申し上げます。

敬具

電源不要**ECO**製品で、**既存不適格**を解消し、
大幅なコストダウン、コンプライアンスを実現！

Sガード

確かな安全



国土交通大臣認定

既設のシャッターにも後付できる

電気を使用しない（電源不要）

シンプル構造

製品性能・コスト・施工の作業効率・

設置後の管理のし易さにおいて高い評価を得て、
施主様、施工業者様、建築設計事務所様から
広く支持されている製品です。

●Sガード(鋼製パネル) 10年保証
CAT-0332 CAS-0333



耐久性抜群！
長持ち！

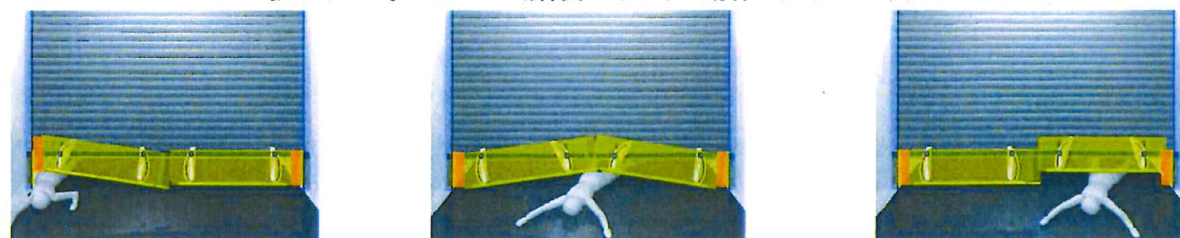
選べる
2タイプ

●Sガードクロス(耐火クロス) 3年保証
CAT-0330 CAS-0331



二人重なって
挟まれても大丈夫な
開口高！

*人が挟まれた時のSガード(鋼製パネル)の動作 (スケルトン画)



パネル分割により、間口11mまでのスパンの長い防火シャッターにも対応しています。

★ Sガードは経済性に優れ、環境に優しい**エコ**製品です。

電気を使わない**シンプル構造**のSガードだからこその特長！ 電気式より**優れた点**とは……

イニシャルコストを安く抑えられます

電気工事費

Sガードは **0円！** 電気式は 装置1台につき
約 **67,000円** 必要

シャッター工事費

約 **2～5割** コストダウン！

ランニングコストがかかりません

Sガードは **0円！**

電気式は 1台当り 1年間当り
約 **23,000円** 必要
★台数分、この出費が継続し、後々の**負担**に！

Sガードは
良いとこ取り！

設置後の管理が極めて容易です

電気式とは違い、**バッテリー**を使用しないので

バッテリー交換の
管理不要！

バッテリー切れによる
機能不全の心配無し！

工期短縮に貢献し、施工が安全・安心です

既存シャッター本体の
下部40cm位を改良するだけで
機能する危害防止装置なので

余計な工事が不要！

■ 電気を使用しないSガード と 電気式危害防止装置 の比較表

| | Sガード | 評価 | 電気式（記載経費は1台当たり） | 評価 |
|--------------------------|------------------------------|----|---|----|
| 電気工事 | 不要 | ○ | バッテリー充電用に専用回路代が1台毎に約67,000円必要 | × |
| 天井内工事 | 不要 天井内外の粉塵飛散無し | ○ | 必要 | × |
| 下部手動シャッターへ設置時のシャッター改造工事 | 不要 | ○ | 開閉装置・シャフトなど交換必要 大掛かりな天井解体等の工事が必要 | × |
| ヒューズ式シャッターへ設置時のシャッター改造工事 | 不要 | ○ | 煙感知器・防災盤の設置が必要 | × |
| 工期 | 標準設置工事は約1時間/台 夜間工事でも短工期で作業完了 | ○ | 標準設置工事は約3時間/台 更に防災盤との関係が必要 | × |
| メンテナンス | 点検を3年に1度程度推奨 | △ | 点検が年1～2回必要 約7,000円/1回 | × |
| ランニングコスト | 不要 待機電力無し | ○ | 電気代約1,000円/1年 バッテリー交換(5年毎) 25,000円/5年 中継器交換(10年毎) 10万円/10年が必要 | × |
| 温室効果ガス(CO ₂) | 無し | ○ | 約18kg/1台/年間 | × |
| 管理(防犯)シャッターへ設置 | 可 別途防犯パーツが必要 | △ | 可 | ○ |

* 評価は弊社調査における施主様の多数意見を反映 ○:評価する ×:評価しない △:どちらともいえない